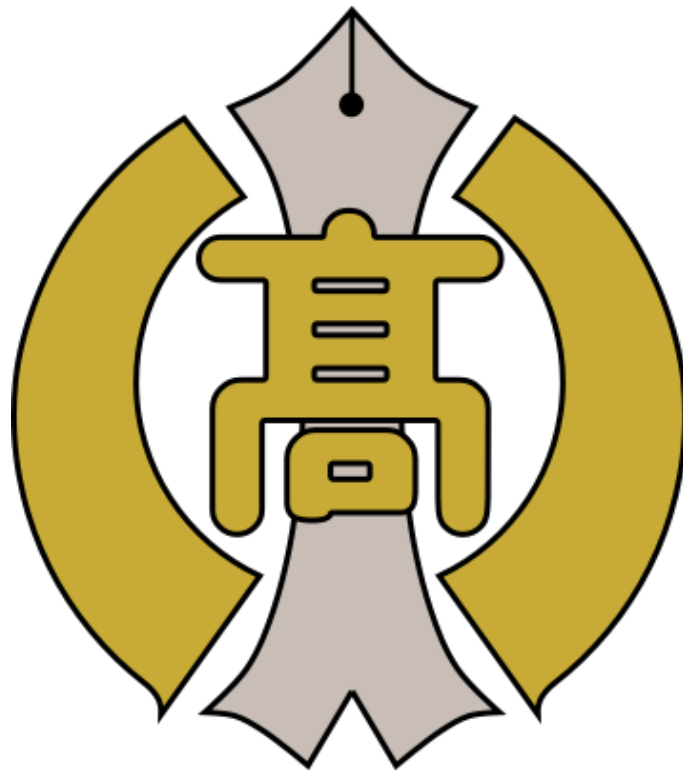


沖縄県立球陽高等学校

令和6年度
入学者選抜募集要項



所在地	〒904-0035 沖縄市南桃原1丁目10番1号
電話	(098) 933 - 9301
FAX	(098) 933 - 6212
	http://www.kyuyo-h.open.ed.jp/

目 次

I	学科の特性	1
II	入学定員・募集定員・通学区域	1
III	推薦入学	
1	出願資格	2
2	出願の要件	2
3	募集人員	2
4	出願手続き	2
5	選抜の方法	3
6	面接等の日時及び場所	4
7	選抜結果の通知及び入学の確約	4
8	合格発表	4
9	その他	4
IV	一般入学	
1	出願資格	5
2	募集定員	5
3	出願手続き	5
4	志願変更及び手続き	7
5	出願書類作成上の注意事項	7
6	選抜の方法	7
7	学力検査及び面接等について	8
8	合格発表	8
V	第2次募集について	9
VI	追検査について	9
VII	合格者オリエンテーションについて	9
※	受検心得	10
※	入学志願書記入例（推薦・一般）	11

令和6年度 入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に基づき、入学者を募集する。

I 学科の特性

理数科	自然科学に強い興味をもち、さまざまな自然現象の中の原理や法則を探究しようとする人、更に将来、医系・理工系の分野の研究に携わろうとする人のための学科である。
国際英語科	人文科学系、とりわけ語学に強い興味をもち、更に将来英語の能力をもって社会に寄与しようとする人のための学科である。

II 入学定員・募集定員・通学区域

課程	学科	学級数	入学定員	募集定員	通学区域
全日制	理数科	5	200名	120名※	県全域
	国際英語科	2	80名	80名※	
	計	7	280名	200名※	

※募集定員は、入学定員より球陽中学校からの入学予定者を減じた人数であり、変動することがある。

Ⅲ 推薦入学

1 出願資格

沖縄県内の中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者で、推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ当該学科への興味、関心及び適性を有し、中学校等の校長が推薦する者。

2 出願の要件

志願者は、次の(1)、(2)の要件をともに満たしている者とする。

(1) 出願者は、次のア又はイの要件を満たしている者とする。

ア 自己表現 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現することができること。

(ア) 文化活動

(イ) スポーツ活動

(ウ) 社会活動

(エ) ボランティア活動

(オ) 資格取得等の活動

イ 個性表現 次に掲げる分野について表現することができること。

(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(イ) 文芸、研究等の分野

(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野

(エ) 留学等の体験的分野

(2) 全教科の3年間の評定平均値が4.3以上(3年間の評定合計が115以上)であること。

帰国子女等についてはその限りではない。ただし、ここでいう評定平均値は、実技科目に対する補正係数1.5を乗じないものを指す。

3 募集人員

推薦における募集人員は、学科ごとの募集定員の30%程度にプラス5%以内の特別枠を設定した人数の範囲内とする。

※特別枠とは沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項2(4)ただし書きに基づくものとする。

※帰国子女等については、沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項9に基づくものとする。

4 出願手続き

(1) 出願期間

令和6年	1月15日(月)	午前9時から午後4時まで
	1月16日(火)	午前9時から午後4時まで

※郵送の場合は書留で上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情で遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

(2) 出願先

〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号
沖縄県立球陽高等学校
電話：(098)933-9301

(3) 出願書類

ア	推薦入学志願書 (推薦第1号様式)	
イ	推薦申請書 (推薦第2号様式)	志願者本人の直筆のものとする。 ※下記「カ 活動に関する資料」も参照すること。
ウ	調査書 (第2号様式)	「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。「⑤出欠の記録」の欄は令和5年12月28日現在で記入する。
エ	推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)	志望学科別に作成すること。
オ	確約及び証明書 (第5号様式)	通学区域に関する規則第2条第1項ただし書きの規定により同規則別表第2(当要項6ページ)に掲げる地域及び宮古島、伊良部島、石垣島、久米島の各地域から出願する者のみ。なお、保証人は原則として沖縄本島に居住する者とする。
カ	活動に関する資料	(ア) 自己表現 各活動分野内において、当該活動の1つの実績について証明する資料(賞状、認定証等)の写しを提出すること。ただし、A4版で片面1枚とする。なお、賞状に団体名しかない場合は、出願者がメンバーであることが分かる書類(メンバー表、個人名掲載の新聞記事等)を添付すること。(この添付書類は枚数に含めない) (イ) 個性表現 当該活動の発表に必要な資料(制作作品、弁論原稿、楽譜等)を提出すること。ただし、1点以内とする。大きな制作物などの提出に関しては高校側と相談すること。
キ	写真票 (推薦第6号様式)	出願前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。デジタルカメラで撮影し、普通紙に印刷した写真の場合はカラーのみ可。正面、上半身、無帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、写真裏面に氏名及び生年月日を記入し、写真票に貼り付ける。
ク	入学考査料	2,200円

※中学校長は以上の書類及び入学考査料を本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

5 選抜の方法

提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)、活動に関する資料、適性検査(国語、数学、英語各15分)及び面接(個性表現の実技等)等の結果に基づき、本校専門学科の教育課程を修得する見込みのある者を推薦入学予定者として決定する。

6 面接等の日時及び場所

- (1) 日時：令和6年1月19日（金）午前8時45分集合
- (2) 集合場所：本校体育館
- (3) 日程：午前9時30分～10時25分 適性検査
午前10時50分～ 面接及び個性表現の実技等（希望者）
- (4) 個性表現の実技等の発表について
ア 発表に係る器具及びネットワーク環境については各自準備すること。
イ 実技時間は、概ね、音楽・舞踊・英会話等は5分前後で、発表の前に1分程度の確認時間を設ける。書道は練習から提出まで40分以内とする。
ウ 機材などの都合で実技発表が困難なものに関しては、事前に申し出ること。
- (5) その他
ア 名札を左胸に着けること。
名札の規格は、「受検心得」（当要項10ページ）を参照のこと。
イ 受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。
HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、プラスチック製の消しゴム、定規（三角定規は可。分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可。）、コンパス（分度器機能付きは不可。）、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む。）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

7 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 令和6年1月30日（火）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により、中学校等の校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校等の校長を経由して、令和6年2月5日（月）までに本校校長に提出しなければならない。
- (3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

8 合格発表

令和6年2月5日（月）までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日（木）午前9時に本校において、推薦合格者として受検番号を発表（掲示）する。発表（掲示）後、ホームページにも掲載する。

9 その他

- (1) 推薦入学選抜の結果、不合格になった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合、「入学者選抜実施要項」の定めるところにより、あらたに関係書類を提出するものとし、当該出願に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に定める入学考査料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。
- (2) 合格内定者オリエンテーションを令和6年2月16日（金）午後3時より本校体育館で行う。面接当日時に配付する「選択科目調査用紙」を持参すること。なお、説明会前に合格内定者への課題販売、説明会後に制服等の採寸を行う。（離島・遠隔地等の生徒で、やむをえず参加できない場合には、事前に申し出ること。）
- (3) 内定者に対して3月の一般入学選抜時の学力検査は課さない。

IV 一般入学

1 出願資格

- (1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号（当要項6ページ資料2）のいずれかに該当する者
※該当者は、あらかじめ本校校長に連絡を取ること

2 募集定員

各学科の募集定員から推薦合格内定者数を除いた数とする。

3 出願手続き

(1) 出願期間

令和6年	2月7日（水） 午前9時から午後4時まで
	2月8日（木） 午前9時から午後4時まで

※郵送の場合は書留で上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情で遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

(2) 出願書類等

ア	入学志願書 （第1号様式）	
イ	調査書 （第2号様式）	「⑤出欠の記録」の欄は、令和6年1月26日現在で記入する。
ウ	入学志願者名簿 （第3号様式）	志望学科別に作成すること。
エ	健康診断書 （第8号様式）	ただし、過年度卒業者のみとし、令和6年1月以降に発行されたものとする。
オ	入学考査料減免申請書 （第11号様式）	ただし、推薦入学の結果、不合格となった者のみとする。沖縄県立高等学校の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に基づく。領収書を添付すること。
カ	確約及び証明書 （第5号様式）	通学区域に関する規則第2条第1項ただし書きの規定により同規則別表第2（当要項6ページ）に掲げる地域及び宮古島、伊良部島、石垣島、久米島の各地域から出願する者のみ。なお、保証人は原則として沖縄本島に居住する者とする。
キ	写真票 （第15号様式）	出願前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。デジタルカメラで撮影し、普通紙に印刷した写真の場合はカラーのみ可。正面、上半身、無帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、写真裏面に氏名及び生年月日を記入し、写真票に貼り付ける。
ク	入学考査料	2,200円

沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第2

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※中学校等の校長は以上の書類及び考査料を本校校長に一括して提出すること。

※志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に居住している場合は、住民票謄本も提出すること。

※志願者が「令和6年度県立学校入学者選抜実施要項」3(4)出願手続エ及びオの該当者である場合はそれらに基づく手続きを取る。ただし、オについて、親権者のうち一方が県内に居住している場合はこの手続きは不要となる。(次の資料1、2を参照のこと)

資料1 「令和6年度県立学校入学者選抜実施要項」の4ページより抜粋

(4) 出願手続

エ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

(ア) 入学志願書(第1号様式)

(イ) 志願先高等学校長が必要と認める書類

オ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願(第4号様式)を募集年度の1月25日(その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日)までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。

(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書(第1号様式)、調査書(第2号様式)及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

資料2 「学校教育法施行規則」より抜粋

第95条 学校教育法第57条の規定により、高等学校入学に関し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

一 外国において、学校教育における九年の課程を修了した者

二 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

三 文部科学大臣の指定した者

四 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

五 その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(3) 出願先

〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号 沖縄県立球陽高等学校 電話：(098)933-9301

4 志願変更及び手続き

志願者数が定員を超えた学科に出願した者のうち、志願変更する者は志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、中学校等の校長に提出する。中学校等の校長は願い出が適当であると認める場合は、所定期間内に本校校長にこれを提出するものとする。

(1) 志願変更申し出期間

令和6年	2月14日（水）	午前9時から午後4時まで
	2月15日（木）	午前9時から午後4時まで

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和6年	2月20日（火）	午前9時から午後4時まで
	2月21日（水）	午前9時から午後4時まで

5 出願書類作成上の注意事項

- (1) 諸書類の作成に当たっては、「令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に基づいて作成すること。
- (2) 入学志願書（第1号様式）については、第二志望を認める。
- (3) 入学志願者名簿（第3号様式）は学科別にそれぞれ作成すること。記入の順序は、募集年度の3月卒業見込みの者を先に記入し、過年度卒業者を後に記入して、「備考」の欄に過年度卒業者は「過」と記入すること。
- (4) 書類の加除訂正をする場合は、作成者が押印すること。

6 選抜の方法

- (1) 提出された調査書（第2号様式）、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。
- (2) 調査書と学力検査の成績の比重は4対6とする。

7 学力検査及び面接等について

(1) 学力検査の期日及び時間割表

月日 \ 時限	第1時限	第2時限	昼食 55分	第3時限
第1日目 3月6日(水)	国語 (10:00~10:50)	理科 (11:15~12:05)		英語 (13:15~14:05)
第2日目 3月7日(木)	社会 (10:00~10:50)	数学 (11:15~12:05)		面接 (13:15~)

※受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。

HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、プラスチック製の消しゴム、定規（三角定規は可。分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可。）、コンパス（分度器機能付きは不可。）、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む。）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

※第2日目の面接終了後に、制服等の採寸を行う。

(2) 集合時刻及び場所

第1日：3月6日（水）午前9時00分本校体育館集合（午前9時15分 全体集会）

第2日：3月7日（木）午前9時30分各控室集合（午前9時45分 検査場入場）

(3) 検査場

ア 県立球陽高等学校

イ 「令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に示された委託検査場及び出張検査場

(4) その他

ア 名札を左胸に着けること。

イ 受検者は、筆記用具等を持参すること。

※ア、イについては、「受検心得」（当要項10ページ）を参照のこと。

ウ 学力検査1日目に配布する選択科目調査用紙を記入し、2日目に持参すること。

8 合格発表

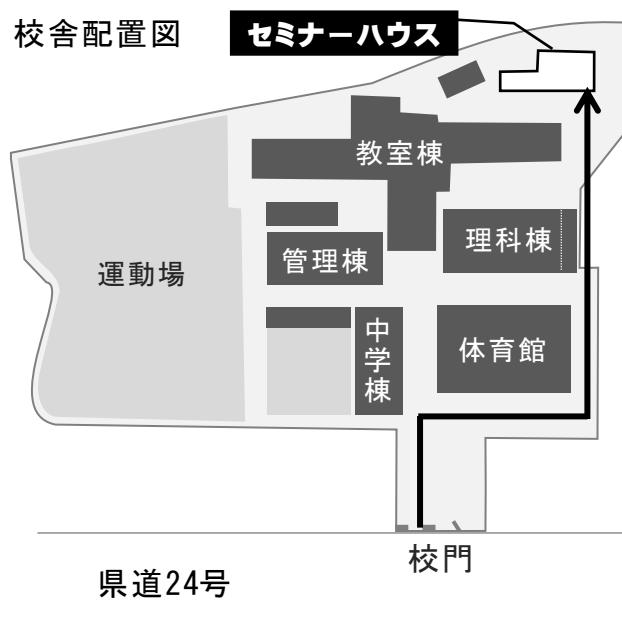
(1) 令和6年3月14日（木）の午前9時に本校において合格者の受検番号を発表（掲示）する。発表（掲示）後、ホームページにも掲載する。

(2) 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

V 第2次募集について

合格者が募集定員に満たない学科において行う。

- 1 出願資格、出願期間、出願手続、志願変更及び手続きは「令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づく。
- 2 面接日時及び場所
 - (1) 日時：令和6年3月22日（金）午前11時15分までに集合
 - (2) 場所：県立球陽高等学校セミナーハウス
- 3 合格発表
 - (1) 令和6年3月27日（水）の午前9時に本校において合格者の受検番号を発表（掲示）する。あわせて速やかに、ホームページにも掲載する。
 - (2) 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。
 - (3) 合格者は合格発表当日の午前10時より本校体育館において行われる合格者オリエンテーションに参加すること。



VI 追検査について

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は追検査第2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は、令和6年3月18日（月）及び3月19日（火）とし、追検査第2次募集の期日は3月26日（火）とする。

追検査の合格発表は、令和6年3月25日（月）とし、追検査第2次募集の合格発表は、3月27日（水）とする。

VII 合格者オリエンテーションについて

令和6年3月27日（水）午前10時より本校体育館において行う。保護者同伴とする。合格者は中学校の制服で参加すること。

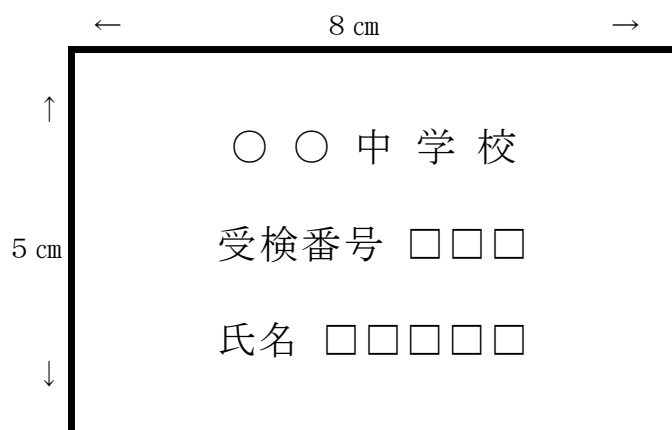
※当日は離島・遠隔地の合格者及び第2次募集合格者の制服等の採寸を行う。

受 検 心 得

- 1 受検者は、各人の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。
※一般入学の場合、3月5日（火）の午後2時から午後3時まで学校を開放する。
ただし、検査場（教室）に入ることはできない。
- 2 検査場（教室）には、次の筆記用具以外の物品は持ち込まないこと。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">①HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）②プラスチック製の消しゴム③定規（三角定規は可。分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可。）④コンパス（分度器機能付きは不可。）⑤鉛筆キャップ⑥鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）⑦時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）⑧眼鏡 ⑨ハンカチ（無地のタオルを含む。） ⑩目薬⑪ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの） |
|--|

- 3 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- 4 監督者の「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。
- 5 解答が早く済んでも、「退場」の合図のあるまでは離席しないこと。
- 6 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- 7 解答はすべて解答欄にていねいに書くこと。
- 8 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- 9 検査中は質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
- 10 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。
- 11 弁当を持参すること。昼食後のゴミは各自で持ち帰ること。
- 12 受検者の名札は下記のようにし、受検期間中は常に左胸に着けること。
- 13 上履きは各自で準備すること。※靴を入れる袋（ビニール袋等）も持参すること。



実施要項および出願様式・辞退届等のダウンロードは
沖縄県教育委員会 Web サイト (<http://www.pref.okinawa.jp/edu/>) の「県立学校入試」へ